

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 29 日 (2021.7.29)

【公開番号】特開 2021-52784 (P2021-52784A)

【公開日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報 2021-017

【出願番号】特願 2020-207668 (P2020-207668)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/55 (2006.01)

C 1 2 N 15/31 (2006.01)

C 1 2 N 9/16 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/55

C 1 2 N 15/31 Z N A

C 1 2 N 9/16 Z

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 15/62 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 3 日 (2021.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

C a s 9 タンパク質のファミリー内の高度には保存されていないか、または低度保存された 1 または複数のアミノ酸配列を欠く変異 C a s 9 タンパク質であって、D N A 結合活性を有している前記変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 2】

ヌクレアーゼ活性を有する、請求項 1 に記載の変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 3】

ニッカーゼ活性を有する、請求項 1 に記載の変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 4】

ヌクレアーゼ欠損である、請求項 1 に記載の変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 5】

1 または複数の S G G G S リンカーを含む、請求項 1 に記載の変異 C a s 9 タンパク質

。

【請求項 6】

第 2 の C a s 9 タンパク質種の C 末端ドメインを含む第 1 の C a s 9 タンパク質種の変異 C a s 9 タンパク質であって、D N A 結合活性を有している前記変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 7】

前記第 1 の C a s 9 タンパク質種が N M - C a s 9 であり、前記第 2 の C a s 9 タンパク質種が S T 1 - C a s 9 である、請求項 6 に記載の変異 C a s 9 タンパク質。

【請求項 8】

第 2 の C a s 9 タンパク質種の N 末端ドメインを含む第 1 の C a s 9 タンパク質種のキメラ C a s 9 タンパク質であって、D N A 結合活性を有している前記キメラ C a s 9 タンパク質。

【請求項 9】

前記第 1 の C a s 9 タンパク質種が N M - C a s 9 であり、前記第 2 の C a s 9 タンパク質種が S T 1 - C a s 9 である、請求項 8 に記載のキメラ C a s 9 タンパク質。